

# 第25回うらじゃ

## 第3回踊り連代表者会議 次第

日時：平成30年9月7日（金）

時間：19:00～20:30

場所：西川アイプラザ5F

### 1. 開会

### 2. 資料の確認

資料1 第25回うらじゃ 踊り連アンケート結果

資料2 第25回うらじゃ 反省シート

### 3. 第25回うらじゃ実行委員長挨拶

中山実行委員長

### 4. 報告事項

・第25回うらじゃ表彰式

・第25回うらじゃ踊り連アンケート結果について

総務部会

・第25回うらじゃの反省点について

各部会

・その他

### 5. 質疑応答

### 6. 岡山市観光振興課 課長挨拶

岡山市観光振興課 課長 小川 様

### 7. 閉会挨拶

尾崎副実行委員長

### 8. 閉会

# 第25回うらじゃ踊り連アンケート

## ～集計結果～

◀ 回答連数: 32/126 ▶

1. その目標は達成できたか
2. 練習場所でのトラブルの有無
3. 本祭を楽しむための工夫
4. うらじゃの今後について
5. 踊り連間での交流の有無
6. 感想
  - ①良かった点
  - ②気になった点
  - ③より良くするための改善策
  - ④踊り連としてできること
7. 事務局からの情報発信について

# 《質問1》「うらじゃ」への参加にあたり、踊り連の中でどんな目標がありましたか。そして、その目標は達成されましたか。

	どんな目標ですか？	達成されましたか？
1	踊り子・スタッフが一丸となって練習・本番を乗り切り、一体感や達成感を醸成させる。	達成された。
2	西日本豪雨があったため、元気いっぱいの踊りと笑顔で岡山を元気にしたい。	見て下さったお客様に元気ときびだんごを届けることが出来た。
3	夏の思い出としてうらじゃを楽しむ。去年よりもうまく踊ろう。	達成できました。体調不良も無く、全員が楽しめました。振り付けがそろってきれいに踊れました。
4	観客の人達が元気になるような演舞をして、会場を盛り上げる。	災害の影響もあって例年に比べて少ない練習時間でしたが、どうにかカタチになったと思います。みなさんに楽しんでもらえたと感じています。
5	みんなで楽しく踊る。	達成できた。
6	うらじゃを通じて、故郷を愛し、人を愛し、楽しさの中で、あらゆる垣根を超えお互いを尊重し高めあうことで成長し、まず自身が幸せになり、そして、その幸せの輪を広げていく。	いい感じです。
7	元気に笑顔で踊りきる。誰一人熱中症にならないように踊りきる	達成できた
8	誰よりも楽しむ	達成された
9	最後まで笑顔で踊りきる。メリハリをつけて練習する。	はい
10	目標は無理をせず、熱中症にならないことでした。	一人も体調を崩すことなく、一日を終える事ができました。
11	豪雨災害によって被害を受けた岡山を全員で盛り上げる。とにかくたくさんの方に岡山に来てもらい、少しでも岡山の良さ、うらじゃの楽しさに気付いてもらえること。たくさん募金を集め、豪雨被災地へ送ること。	分かりませんが…少しでも達成できていたらいいな、と思います。
12	全員が無事にうらじゃを終える。	できました。
13	新規連(少人数)なので ①連前を覚えていただくこと ②うらじゃ本祭の雰囲気を感じてもらう(メンバーに)	①他のうらじゃ連との差別化・特徴をアピールしきれておらず未達成。 ②来年以降も出続けたい思いをメンバー全員が共有しているので達成できたと思います。
14	・最終演舞(今回は下石井公園が最後でした)に全員そろって出演すること ・常識やマナーのある行動をすること	・熱中症気味になった時もありましたが、全員そろって日曜日の演舞が出来ました。 ・注意や指摘は受けていませんが、全てで来ていたとは言えず、指示が伝わっていない部分がかかっていたように思います。
15	絶対無理をせず全員無事に終わる事。	スタッフの協力、踊り子の各自の自己管理がしっかり出来、全員踊り切れました。
16	観に来てくれるお客様の心に、一人ひとりの想いを届けることが目標でした！うらじゃが好きという気持ちや、祭りが楽しいという気持ちを届けた。観てくれるお客様に感謝の気持ちを伝えることを目標としていました	出来ました！！観てくれたお客様から「渚よかった！かっこよかった！」という声を沢山聞きました。そして会場について来てくれる人達もいて心より嬉しく思いました。
17	西日本豪雨で被災され復旧復興の中でのうらじゃであったので、被災されている方への思いをはせるとともに、うらじゃに参加できる喜びと感謝の気持ちを「笑顔」と「元気」で表現することができる。	全員、連オリジナルの「がんばろう岡山」という缶バッチを胸につけたり、踊りの煽りの中に「がんばろう岡山」という言葉を入れたりしながら、常に意識しながら演舞することができた。踊り子が集まるたびに、西日本豪雨に関する代表としての思いを伝えて。
18	うらじゃ当日2日間を、笑顔で楽しく過ごすこと。	達成されました。
19	総踊りに誰一人倒れることなく全員で参加すること。	熱中症で倒れるメンバーもいなかったため達成することができました。
20	うらじゃ25年、源喜5年目の節目の年なので、今年は連のテーマを「挑-トライ」とし、今までとは違う雰囲気の演舞に挑戦しようという目標でした。	掲げたテーマ通りの演舞(挑戦)をしつつ、今までの元気さも残した演舞ができ、楽しく盛り上がったと思っています。
21	岡山と天満屋を紡ぐ、人と人との関係を紡ぐ、天満屋うらじゃ連としての歴史を紡ぐという目標を掲げ、チーム一丸となり「誉」を目指しました。	観客の皆様より温かいご声援をいただき、多くの方々とコミュニケーションを取ることができました。また、「誉」を2年連続受賞させていただくことができ目標を達成することができました。
22	いい汗をかき、気持ちよく酒を飲み、自分達が祭りを楽しむ	できた
23	メンバーの親睦をはかる	80%
24	幅広い年代のメンバーが世代を超えて一つの目標に向かい、一致団結し、全力で楽しむ	全メンバーがしっかりと意識し、全力で楽しめた。
25	オリジナル部門で「誉」を目指しておりました。	「誉」は受賞できませんでしたが、岡山市役所筋演舞場讀をいただきました。
26	「明るく楽しく景気よく、笑顔満開お気楽に」がコンセプトの表町商店街のオフィシャルチーム。景気の良い商店街の元気をチーム全体で伝えていくこと。参加者みんなが笑顔で夏の思い出を作ること。岡山の街に感謝し、「うらじゃ」という祭りを存分に楽しみ、観客をはじめ関わる方々に楽しんでもらうこと。	十分に達成できました
27	2日間、全員が無事に踊りきる。運営側、スタッフ、関わってくださった全ての方への感謝。	体調不良者もなく無事に終わることができました。
28	ひまわりのように明るい笑顔の花を咲かせよう！	達成しました。
29	演舞を通しての出会いを大切に、元気をみんなに伝える。	達成出来た
30	岡山(東区)を元気にする！	演舞やパレードの口上で、「被災地に寄り添い被災地を元気に！」と述べ伝えてきました。踊り子の心は常に一つになっていたと思います。
31	元気に楽しく踊る事。体調を崩さないこと。	踊り子は4歳からなる小さな子どもたちがいるので様子を見ながら各演舞場にて参加を見合わせたりして体調を崩す人もなく皆が楽しく参加できました。
32	当連に参加してくれたメンバーが「うらじゃ」って楽しいな、「鬼縁」って良いなと思ってもらう。そして人として少しでも「成長」できたと感じてもらう！！	達成された
33	みんなで楽しく、そしてチームとして協力し讃える。	良く出来ていたと思う。
34	一人一人が踊らせて頂けることに感謝し笑顔で踊る、けが人を出さないことが目標でした。	どちらとも達成でき、良かったです。
35	結成20年目の節目の年だったので、まじめに一生懸命うらじゃを楽しみを目標にしました。	達成されました。

《質問2》練習場所でトラブルなどはありませんでしたか。あった場合には、詳細を教えてください。(場所と時間とトラブルの内容など)

有	5
無	27

詳細	<p>場所:浦安公園 時間:21時頃                  内容:公園管理者より口頭注意1回、21時以降の練習では近隣に住居(練習場所から推定200m)が有るので音量を下げるように。</p>
	<p>場所:岡山ドーム 時期:7月末 ※他チームと練習スペースの件で注意しました。                  岡山ドームでの練習では、ドーム側に詰めて後ろのスペースを一般利用者やランナーの通行のために空けるようにしています。代表者会議の資料には明記されていませんが、多くの連が後ろのスペースを空けるようにしています。しかし、とある連が、その空けているスペースをパレードの練習に使用し、一般利用者が通ることができない状況となっていたため、その連の練習指導者に対して注意をさせていただきました。また、同日ですが、駐車場を私は21:15ギリギリに撤退をしたのですが、その連はみんな、ドームからゆっくり歩いてきているようでした。代表者には会議で資料を配られますが、指導者や踊り子にまでルールが徹底できていないということを痛感しました。</p>
	<p>場所:岡山総合運動公園                  内容:毎年練習していた場所で踊っていると「使用禁止区域です」と公園スタッフの方にご指摘を受けました。以後気をつけます。</p>
	<p>場所:運動公園 時期:昨年冬                  内容:置き引きがありました。</p>
	<p>・トラブルという程ではありませんが、パレード練において他の連への配慮が少ない連が気になりました。(爆音で他連の練習スペースの後ろを横切る、ドームのルールである通路を確保せず進み続ける。など)新しい連より、昔からある大きな連こそ守れていないことの方が多岐に感じます。声をかけたりもしていますが、中々日々守ってもらうのは厳しいようです。(何度か声をかけている連があります)最近では所謂世話人と呼ばれる方々練習で見かけないのですが、以前のようなパトロールなどは今もやっているのでしょうか？                  ・いつ                  も岡山ドーム外周で練習させて頂いておりますが、駐輪場ではない所に自転車・オートバイを置いて練習している連を多く見ます。他連の代表の方が周知徹底できていないと感じます。</p>



## 《質問3》本祭を楽しむために、どのような工夫をされましたか。そして、次年度はどのような工夫をされる予定ですか。

	本年度の工夫	次年度の工夫
1	自分たちで楽しく踊りきれるように、なるべく踊り子のリーダーに練習運営を任せた。	本年度と同様
2	踊る時のかけ声とメイクを変えた。	衣装を変更したい。
3	衣装とアクセント小物の統一化	もっと大きな動きのある振り付けに挑戦
4	他の踊連がやらないような踊りや煽りを心がける。また、メンバーは子供から大人まで幅広く募集する。	次年度以降も継続します。
5	多国籍で踊った。	
6	まずは当日安全に踊るための、サポーターの協力要請と踊り子への意識の徹底。つぎに、踊りを心から楽しめるための連としての盛り上げ、最後に、観客を巻き込んで幸せを拡散	
7	熱中症にならないようにこまめに休憩	本年度と同じ
8	子どもの体調や熱中症に気を配りながらフリーエントリーをしていく	本年度と同様
9	楽しむための工夫は、それぞれに役割を決めて動いてもらう事です。	毎年の事なんですけど、子ども達もやる気がでて、楽しんでしてくれます。
10	できるだけ多くの会場を周り、たくさんの方々に見ていただくこと。子供達の健康管理(熱中症にならないように、水分補給や休憩を適宜入れるなどの工夫)SNSなどを活用し、うらじゃや岡山について情報発信をしたこと。ルールやマナーを守るようメンバーに声かけをしたこと。	本年度の工夫を来年度以降も継続していくこと。他の踊り連さんとの交流がもう少しできるような工夫を考えます。
11	熱中症対策を十分するために、OS1などをたくさん用意しました	また気温を見て考えます
12	経験者・未経験者が5:5の当連の状況です。お客様の前で踊る楽しさをメンバーに感じて貰うのを優先したので①当日エントリー先を出来る限り増やした。②お客様が多いであろう演舞場にエントリーした。	①人数の関係からエントリー出来てない演舞場があるので・・・人数を増やし1か所でも多く、お客様の前で踊れる楽しさを追求したい。 ②踊りの質・特異性を訴求して違いを見て貰えるようにしたい。
13	大半が新メンバーだったため、練習以外にも親睦会等も行い信頼関係を築くことに努めていきました。	・小道具を作成してみる事です。
14	氷や水分の多めの調達。休憩場所の確保。熱中症予防と対策。	
15	今年度は暑さがすごく、熱中症で倒れると祭りを楽しむことができなくなってしまったので水分補給をこまめにしていました。当日エントリー会場を少しでも回れるよう事前に計画を行いました。	今年度と同様に事前に計画をたてたいと思います。
16	○感謝の気持ちを表すために、礼節(挨拶)を徹底した。○家族並びに友人同士で、踊り以外の場でもうらじゃを自由に過ごす時間を増やし、適度な休養(熱中症予防)を取りながら、うらじゃを楽しんでおられるようにした。○例年よりも新規メンバーが多かったので、総踊りのために、うらじゃ原曲とうらじゃ音頭の練習を行うとともに、メンバー間の絆を深めた。	○幼児から大人まで幅広い年代が集まり、うらじゃを踊っている。リピーターも多く、経験者が新規メンバーをサポートする体制を整え、うらじゃに興味を持っている方が気軽に参加できるようにしたい。
17	今年度は子どもの参加も多かったため、無理のない時間、会場への移動など、スケジュールに注意して演舞を行うようにしました。	回数を踊りたい踊り子もいれば、子どもたちには無理のないようにしたいという想いもあり、フリーエントリーの会場を取る際にはどうすべきかその場での判断が必要になってきました。今年度は幹部のみで演舞スケジュールを考えましたが、次年度は踊り子からどういった参加の仕方が良いか、踊り子の意見も反映していけたらいいなと思います。
18	酷暑であったため、熱中症対策をしっかり行いました。	来年参加するかどうかは未定です。
19	暑さを乗りきる為の事前の体力作りと、当日の熱中症対策です。体力作りでは個々のトレーニングに加え、練習の最後に全員で縄跳びをしていました。	今年、誰も倒れることがなかったので引き続き次年度も体力作りを続けます。
20	踊り子・煽り・マネージャー全員が笑顔で楽しく踊れるよう練習から「やらされている」雰囲気にならないよう率先して幹部が盛り上げた。	次年度は代表が代わる為未定。
21	観客の皆さんが見ている真似したくなるような振り付けを心がけた。	同じ。
22	練習は本気で楽しく。日頃から体力アップ。	今年と同じ。
23	うらじゃを通して、ただ楽しむだけではなく、一人一人が、他のメンバーの為に思い、行動することで、個々の成長を意識しました。	若い年齢のメンバーにも積極的に役割を与え、うらじゃを通して、達成感を味わうと共に、成長できる環境を作っていく。
24	「元気！笑顔！楽しむこと！」をモットーに、練習の雰囲気づくりを心掛けながら、本祭に向けて日々練習しておりました。	今年と同様、練習の雰囲気づくりを心掛けながら、うらじゃをより深く知るためにうらじゃ勉強会に行ったり、他連との交流を深めるためにうらじゃ清掃を積極的に参加したいと考えています。
25	毎年の事であるが、練習時に、温羅伝承や“うらじゃ”創設からの歴史、これからの未来、運営に関わるボランティアなど、毎回テーマを決めミーティング時に伝えた。踊りだけでなく「あなたの時間はみんなの時間である」を合言葉に、集合や待機、移動などの練習も行い、自分たちだけが勝手に楽しむのがうらじゃでない事をしっかり伝えた。	同じことをきちんと伝え、行動する。
26	できるだけ多くの演舞場 演舞場 で踊り、待っていただいているお客さんに会いにきました。心をこめた演舞と衣裳、他であまり使わなさそうな小具や、初の大道具への挑戦をしました	検討中です
27	衣装を新調(軽量化)。振り付けを少し難しくした。大きな舞台(下石井公園演舞場)に初挑戦した。	本年度と同様に子どもと一緒に準備を進める。
28	連のメンバーの年齢層が広いので、休憩をとりながら演舞した。	他の連の演舞を見る時間をつくる
29	衣装を新調しました。それに伴い振付も新たにしました。	衣裳にもう一工夫加えて、また新しいなでしこ連を披露出来ればと思います。
30	私たちは毎回原曲で踊らせてもらっています。踊りもマニュアル通りで所々アレンジを入れています。(今年は桃ダンス)	未定です。
31	事前に当日スケジュールをメンバーに説明して、スムーズに動けるようにしていた。厳しい合宿や練習を経てきているので、「今日は思いっきり楽しもう」と声掛けしてしている。	未定
32	本祭に向けて、子ども達が意欲を持つことができるように、常に本番を意識させた。	踊りなどを変更し、新しさを感じる事ができるようにする。
33	できるだけ多くの踊り子で出場するために、昨年出場した高知よさこい祭りの演目での出場としました。	今後検討致します。
34	猛暑の中、踊り子さんの体調を気にしながらの演舞や移動しました。	年々暑さが増して来るようですので、もう少し熱中症対策を考えようと思います。休憩場所など。



《質問4》「うらじゃ」は今後、どうなると良いと思いますか。  
また、踊り連としてできることはどんなことだと思いますか。

	こうなると良い	踊り連としてできることは
1	踊り子・スタッフが丸となって練習・本番を乗り切り、一体感や達成感を醸成させる。	達成された。
2	踊り連が増えて県外からたくさんの方が見に来る。	
3	岡山の夏を代表するお祭りとして、観客、踊り子、裏方など関わる人たち全員に元気を与えられるイベント	裏方さんなど関係者への感謝の気持ちを持ってうらじゃを楽しみ、観客へも元気を必ず分けできるように準備と練習をする
4	長く続いて、おかやまの文化として定着してほしい。	毎年、広く踊り子を募集して、継続してうらじゃに参加します。
5	フリーエントリーだと時間がはっきりせず大変。より参加しやすい方法を考えるとよい。	インターナショナルな世界にする。
6	①年を追うごとに、観客が減っているように思います。自分たちだけの自己満足に陥っていないか?観客目線より楽しい企画を練る必要があるのではないかと。 ②開催時期に加えて、当日の演舞場の予約ですが「鬼探知機」のサイトでみれるなら、そこで予約受付してほしい。申込に現地に行かないといけなければ(すでにあるのかもかもしれませんが)連ごとにID発行して、鬼探知機で検索→予約(2~3時間前)→実際に現地申し込み(1時間前)とかなにか工夫ができないものではないかと? ③40度近い気温での開催は、あまりに過酷で、踊り子だけでなく観客も含めリスクも多いので、開催時期を秋にしてはどうか?今年、観客が異常に少なかったのはこの気候の影響もあると思う	観客に楽しんでもらうことも考える。
7	岡山に住んでいる人にもっと知ってもらおう。	宣伝をする。いろんなところで踊る。なし
8	一般の人も使える涼しい休憩場を作る	熱中症にならないように声をかける
9	全国に知られる	わかりません
10	私たちの連で言えば、なかなかメンバーが増えず、今年はどうとうパレードに出れなくなってしまったので、今後はもっと地域の活動にも力を入れて、うらじゃの事を多くの方に知っていただけるように、活動していきたいと思っています。	
11	全国に広がる「うらじゃ音頭」発祥の地として、他の地域からも岡山にたくさんの方々に来て、岡山市の方々からも認められるお祭りになるといいと思います。また、海外からも「うらじゃ」での総踊りのために岡山に来ました〜という方が増えるといいなあ、と思います。子供の頃からうらじゃにふれ合うことで、夏にうらじゃを踊るのが当たり前、という祭りになるといいと思います。今回、豪雨災害の募金を集めてくださいましたが、今後も被災地への募金活動やボランティア活動などが継続できるといいなあ、と思います。	お祭りやSNSなどを通じた県内外へのうらじゃのPR、うらじゃ総踊りの魅力などの発信、うらじゃを作った方々の想いをいろんな人に伝えること。子供達にうらじゃを作った方々の想いやみんなで踊る総踊りの楽しさを伝えること。今回、豪雨災害被害を受けた地域やそこに住まないといけない方々のことを忘れないよう情報を集め、発信していくこと。直接被災地に行つてのボランティアを継続して行うこと。うらじゃの開催は当たり前ではないこと、沢山の方々の努力や想いがあることで、開催できていることを伝えること。
12	暑い夏ではなく涼しい秋に実施すると観客も増えると思う。	こうやってアンケート等で声をあげていくこと
13	気のせいかもしれませんが・・・踊り子の数が増えていない。認知度は上がっているが観客・演舞場の数が減っている。ネガティブな印象しかありません。限られた予算・人員・踊り連ですが好転し価値が向上するようになれば良いと思います。	職場・学校・地域(岡山市内外)でのPR(演舞)を年間を通じて行う。
14	より多くの岡山市民・県民のみなさまに認知・理解をしていただくこと。	本祭の演舞だけでなく日々の活動やマナーの向上、積極的な施設等での演舞を行うことで地域との交流が生まれると思います。
15	桃太郎まつりを行う事よってのメリットがあれば良い。	SNSでの拡散。ゴミ拾い。
16	今年度は県外連の参加もあってとても盛り上がったと思います。また他県から来た人達がうらじゃが楽しいという想いをもってくれたら岡山のことを一段と好きになってくれると思います。そういう積み重ねが続いていくとより沢山の人の心に愛されるお祭りになると思います!	踊り連として他県の連の人達に負けないうらじゃを踊り上げて盛り上げていきたいです。
17	○市内の回遊性を意識した演舞場の開拓 ○夕方以降の時間帯での演舞による熱中症 ○うらじゃ原曲で最大のコンテンポラリーダンス「Largest Comtemporary Dance」ギネス世界記録に挑戦する。(総踊りのオープニングとして)例、2017年7月22日土曜日に開催致しました第41回まつりのべおかにおきまして、【世界最大の盆踊り ~Largest bon dance~】のギネスブック世界記録に挑戦し、2,748人が認定され、この度世界記録を大幅に更新する事ができました!!	○子供世代(主に小中学生)の踊り子の拡充 ○三世代家族による参加
18	地域に根差したお祭りになると良いなと思います。総踊りへの参加者、祭りに足を運んでくれる方が増えるといいです。	地域やボランティアでの演舞も通して、うらじゃの良いところをアピールしていけたらなと思います。
19	練習マナーが低下していることを感じるが多かったように感じます。代表者だけでなく、踊り子、スタッフ全員が意識できるように、代表者が徹底して行って欲しいと思います。	練習マナーを守り、本祭以外でもうらじゃの魅力や演舞やその他の活動を通して伝えて行くこと。
20	認知度UPと、実際に参加したり見てもらいたい、「うらじゃ」という言葉は知っていても、まだ見たことのない人も多くいます。気にはなっているけど、きっかけやタイミングがないという人にもうらじゃに触れて欲しいです。	地域のお祭りや施設等での演舞、県外のお祭りなどイベントに積極的に参加して知ってもらう機会を増やすことが、今の自分達にできることです。
21	岡山に住む全員がうらじゃ好きになれば良いと思う	岡山に集まった観客の皆様へ、笑顔と感動を届け、見てよかった。踊ってよかった。と思える環境をつくること。
22	岡山の祭りとして他県に浸透していくと思う。	賞を狙って本場よさこいのクオリティを求めていくのも良いと思いますが、もっとオリジナリティのある連が増えていくといいと思います。うらじゃの連はどこともよさこいの枠に収まっていると思う。
23	年齢、連の大小を問わず皆が楽しめる祭。町全体が協力し、盛り上がる祭。	出来るかぎり参加し周りを巻き込む。
24	夏の風物詩として、地域にさらに根付く祭りになってほしい。	清掃活動など、うらじゃ祭り以外のときも、うらじゃのイメージアップに努める。
25	もっと多くのお客さんに見ていただき、岡山県だけでなく他県のお客さんにもうらじゃの魅力を感じてもらえるようなお祭りになればいいなと思います。	うらじゃ本祭を行う岡山の街を、少しでも多くのお客さんが楽しんでいただける環境にするために、より一層うらじゃ清掃に励むことや、見てくださるお客さんを楽しませる踊り連になることだと思います。
26	岡山の街の「文化」となること。その為に、審査という切り口を通して「こんな祭りにしたい」と明確に発信する。	今はそれぞれのチームが独自の解釈で、これだと思ふパフォーマンスを展開しています。これはこれで良いのですが、もう少し明確な「ここを目指している。その為に今年はこちら」と言ったものがあれば(もちろん「昇」というテーマもそうなのでしょうが)チームとしてはありがたい。独自で出来ることとすれば、表に立つ演者として観客へは最高のパフォーマンスを、また練習時からのその立ち振る舞いにおいて「岡山の自慢・誇り」と思ってもらえるような行動を心がけること。
27	観光 のひとつとなれば良いなと思いました	踊り連としてパフォーマンスパフォーマンス力の向上で人気者になる。 SNSでの拡散 お客様へのおもてなしの対応 など
28	踊り子だけでなく、お客さんも一緒に盛り上げられるお祭りになるとよい。	総踊りにお客さんを積極的に誘う。踊って楽しむだけでなく、ルールを守ったり、人との関わりを大切にしたりと、皆で楽しめるよう一人ひとりが心掛ける。
29	県外の連も参加しやすくなればよい。	県外の祭りに参加しうらじゃをPRする。
30	岡山の祭りとして、より地域に定着する。老若男女全ての人に受け入れられる。	本祭りや県外のイベントだけでなく、地域の施設や行事に出向いて演舞を披露し「うらじゃ」をだれにとっても身近な存在として周知していく。
31	全国的に知られる祭りになってほしいです。例えば高知=よさこい祭りのように	これからも積極的に参加していきたいと考えています。
32	・うらじゃらしいうらじゃが増える事。(原曲連であったり、温羅伝承に関係あるテーマであったり。岡山、ももたろうなど各連ごとにストーリーが有るのはいいのですが、ロックだったり、ラップだったりまるで「うらじゃ」に関係のなさそう、もしくは見えていて分からない連よりも鬼や桃太郎、岡山をテーマ・題材の連が増えたらいいなと思います。) ・色々書きましたが実連名やこれを書く悪い印象になり不利な立場になってしまうのではないかとと思うことなどたくさんありますが、良い事も悪い事も気軽に発言できるうらじゃであってほしいと思います。	「うらじゃ」らしさとはを考え、原曲にこだわってきたい。
33	今年のように暑い事を考えると時期をずらすのも良いのではないかと。	他の連との交流を持つ。(ただしどのようになるとよいかは、検討しないといけないが・・・練習場所や時間が他の連とあわないので。)
34	全踊り連演舞できるメイン会場を設けて頂けるとありがたいです。	県外チームですので、継続的に参加できることです。
35	踊り子、観客の皆さんとスタッフのみんなで共有してうらじゃを作り上げていけるような祭りになる事。	踊り連としては観客の人に喜んで、見ていただけるような踊りを作り上げていくこと。スタッフの皆様への感謝の気持ちを忘れず協力していくことが大切だと思います。

《質問5》:「うらじゃ」を盛り上げるためには、踊り連の間での交流も大切にして欲しいと考えますが、今年度の「うらじゃ」で、新たに交流が始まった連はありますか。あった場合には、どういうきっかけですか。

有:	16
無:	20

新たな交流	そのきっかけ
ありました	練習場所(合宿)が一緒だった。
うらじゃ代表者交流会に参加しました。若い方々との交流は刺激になり、励みになりました。若いエキスを頂戴しました。	お声かけいただきました。
ありました	ハイタッチ
ありました	仲良しの踊り連さんの紹介で、新たな踊り連の方と仲良くさせてもらっています。
ありました	SNS
ツイッター等のSNSを通して新しく交流する連が増えました。	
踊り連としての特別な交流はしていないが、本連に所属していた子どもたちが大学生や社会人となり、練習や本祭りに声かけをしてくれることが増えた。	上記にのように、かつての踊り子や現在、本連にいる踊り子の子弟が色々な連でうらじゃに参加している。中に、うらじゃ連を立ち上げた学生もいる。
うらじゃ前の山本祭、11月の葉月祭りと連発信の祭りを通して、踊り連同士の関わりは増えているように感じます。	
ありました	本祭の一か月前に、他連と合同練習を行いました。顔の見える関係作りは当日にすれ違ったときなどに声をかけ合うことができると思います。
当日多くの連とコミュニケーションを取ることはできましたが、それ以上の交流はありませんでした。ハイタッチプロジェクトや踊る前の待ち時間・移動時間等ではしっかりと交流できたと思います。	ハイタッチプロジェクトや踊る前の待ち時間・移動時間等
ありました	以前より積み重ねてきた連の紹介であったり、他方からの紹介であったり。また代表者の飲み会等の交流会もSNSを通じて開かれていました。交流会はとても良いと思います。
ありました	毎年繰り返しているが、同じ練習会場でのチーム紹介
ありました	衣装の作成で相談に乗ってもらった。
ありました	楓の代表さんが自主的に開催されている合同練習です。踊りを見て、頂けて見させて頂ける、とてもいい勉強になり、うらじゃ連同士が連の枠をこえて出会える大切な場です。
連同士での交流は特になく、その演舞場で待っている間などに話をした。	ハイタッチしたり、「お疲れ様」「頑張っ！」などと声を掛け合うようにしたので。(特に踊った後に声をかけられるとうれしかった)
大旗の件でご縁が出来て大旗を持っている踊り連の方と交流が出来ました。	今年大旗をうらじゃで振りたいと頼って大旗を持ったチームが集まったのがきっかけです。



《質問6》本年度の「うらじゃ」の事前準備や本祭当日についての感想を以下の項目ごとに聞かせてください。また、次年度は参加されますか。

会場	①良かった点	②気になった点	③より良くするための改善策	④踊り連としてできる事
	スタッフ皆さんの笑顔が良かった。	一番暑い時期に踊るという事。特に今年は例年以上の酷暑と呼ばれ、熱中症患者が過去最高となる中、8月の第1週におこなう目的が正直分からな	7月上旬や、9月の開催を検討して頂きたい。	
	事前エントリーの演舞場が増えたので当日の予定が立てやすかった。			
		どの連も当日エントリーの受付に行く係りが大変、希望の時間を取るために1時間以上受付の前に並ぶことも。	ネットを利用して、当日エントリーできれば。	ルールやマナーをしっかりと守って、運営に迷惑をかけないように心がける。うらじゃのイメージアップも心がける。
	ボランティアの人が頑張っていた。	・皆ボランティアなので、基本的なことをこちらが質問してもわかっていないことがあった。たとえば、岡山駅東口の踊る場所や待機場所がどこかなど。 ・フリーエントリーは先着順だと思ったがそうではなかった。時間調整が大変。先着順に時間指定ができるようにしてほしい。	先着順に時間指定ができるようにしてほしい。	一生懸命踊る。
				県内の人にもっとうらじゃを知ってもらうために、地域のお祭りなどで披露していきます。
	抽選会場が増えた			
	メダルが子どもに偏ってなかった			
	今年はパレードにでれなかった分、余裕をもって演舞場をまわる事ができました。			
	給水所で氷を入れた袋を渡して下さったところが大変有難かったです。お陰でメンバー誰一人熱中症になることなく2日間踊りきることができました。どの会場もハイタッチで踊り連を迎えてくださったところ。うらじゃブースに募金箱を設置していただき、ありがとうございました。県外踊り連の受け入れを始めたことは、とても良かったと思います。これからも受け入れを続けてほしいです。彩鬼を重複しないように、かけてくださっていてありがたかったです。	県外チームの受け入れ枠をもっと増やしたらどうかなあ、と思います。USBの返却をして頂けると有難いです。	うらじゃ音頭発祥の地ですし、踊り子、観客が入り乱れる総踊りの歴史はどのお祭りよりも長いと思います。そこをPRすると、もっと岡山にいろんなチームが来てくれるのでは…と思います。また、海外の人も、もっと岡山に来てくれるといいなあ…。	他のお祭りでうらじゃのPRを行っていくこと。SNSなどでの発信。メンバーにうらじゃを存分に楽しんでもらえるような取り組みを考えること。挨拶やマナー、当日のルールをメンバー全員に徹底しておくこと。
		事前エントリーの会場が3つ増えて、当日回る演舞場が少なくなった。新規に増えた事前エントリーの演舞場も、すでに決まっている表町や市パの関係でエントリーが難しかった。フリーエントリーに戻してほしい。		
	事前エントリー制の増加…人数の兼ね合いもありエントリーを控えましたが、有る程度の2日間スケジュール構成をする上で役に立つと思います。	エントリー会場が減少した？…駅前商店街演舞場がなくなっているのは寂しい。		現状、ネガティブなイメージが有るが…うらじゃ30周年に向けて、うらじゃ実行委員会・振興会・各踊り連に対し毎年の実行委員会の想いとは別に将来に向けた共通の想いを持たせる必要があるのではないかと思います。
		事前エントリー演舞場の当選率に大きく差が出ていること。	希望時間に沿った抽選なので致し方ない部分が多いが、どのくらいの競争率だったか教えて頂けると嬉しい。	
	裏方さん達のお茶や塩の準備がありがたかった。	パレードなど踊る場所から一番近いトイレの場所を教えてください。お店でトイレを借りても良いか気になりました。小さな子供たちがいる連なので。	トイレへの地図が貼られていたり、トイレを借りても良いお店の一覧などがあればありがたい。	なるべく公共のトイレを使う。お店に借りる際は借りた後のあいさつ。
	事前エントリーは効率よく会場を周り演舞できるもので良かったです。			
	○各会場のスタッフの方がわかりやすく丁寧に仕事をされていた。 ○ハイタッチをしてくれる踊り子が増えた。 ○熱中症対策のために、細やかな配慮がなされており。結果として、幼児からシニア世代まで一人も体調が悪くならず、予定されていた10会場の演舞ができた。			
	ハイタッチ運動は、お互いに笑顔になれるので、続けていきたいです。			
	各演舞場で行われたミニ総踊りがあったことです。他連の方や裏方さんや一般の方との交流ができました。	今年は暑かったからか、当日の連同士の挨拶やハイタッチプロジェクトの活気が少し低いように感じました。	全体としては、代表の方に連内へ浸透させていただきたいのと、連としては、今以上に、周りを巻き込む勢いでこちらから積極的に挨拶等をしていきます。	連同士の繋がりがあれば必然的に挨拶をし合うと思うので、関わりを持てる連を増やしていけたらと思います。源喜は、自連の認知度をもう少し上げてみたいと思います。
	大雨災害の影響で開催が危ぶまれた中、観客の皆様・参加者の皆様が岡山を明るくできたことが良かった点だと思います。			
全体	・熱中症対策に氷が各所にあったのはとてもよかったです。水分だけではとれない熱が落ちた。 ・どの演舞場でもスタッフの皆さんが楽しく盛り上げようとしているのが伝わってきましたし、その為に私達を楽しみ気分で踊らせてくれようとしていると思いました。とても楽しかったです。本当にありがとうございました。	事前抽選演舞場のせいか動きづらく、空き演舞場が多かったと感じました。前年と比べてどうだったのか、今後どうするお考えが知りたいです。	・メール配信は実行委員会として影響力が大きいことを知っていただいて、今回のようなお願いメールは配信前によく揉んで欲しいと思いました。 ・人的には事前抽選演舞場は下石井だけで良いのではと思います。	経験を活かして空き演舞場を少なくする。
	受付から給水までスムーズにいった。	・リストバンドが5個不足していた。 ・ガイドブックが踊り子の数しかなかった。	ガイドブックはMC、マネージャーにも必要。	ずっと楽しいうらじゃが続くよう協力していきたい。
	ボランティアの方の対応、演舞後のハイタッチや、声かけ、笑顔など、今年は特に良かったとおもいます。	塩を用意して下さっていましたが、手で掴まむ方法がなく、衛生上気になりました。	スプーンなどがあれば、水の中に入れる、手のひらにとる等、直接触れずにとれると思います。	



	事前エントリーの会場が増えたので、本祭のタイムスケジュールが昨年よりも組みやすかったです。			ハイタッチプロジェクトをより積極的に行い、うらじゃ連同士が協力してお祭りを盛り上げることで、お客さんも楽しみやすい雰囲気を作っていくことだと思います。	
	・みなさん一生懸命準備や会場運営をしていただいている事には感謝します。 ・演舞の後 任意？でもらえる「氷袋」これは非常にありがたいし、毎年続けて欲しい！	・事前エントリー（落とし込み）これは、市パレ・表町・下石井以外は止めてほしい。理由＞落とし込みがネックとなり自由に会場を回れなくなる。演舞の流れを作れない。それが証拠に、ちょっと離れた野田屋町演舞場の稼働率はかなり悪くなっているのでは？（実行委員会も組む時に無理ゲーさせられている気分になりませんでしたか（笑）） ・メールサーバーの問題？連絡がチグハグで、来るべきものが来なかったり、チームとして該当しない来なくてよい案内が来たりした。踊り連間では？？？でした。 ・演舞場賞の発表＞演舞していないチームが受賞していたり「出す」と言われていた子供演舞場賞が発表されなかったり、かなりいい加減と言わざるを得ない。「ああ、実行委員にとって「賞」ってそんなものなのね。「うらじゃ」は賞を目指しているものではないけど、一生懸命演舞をしたご褒美だと思っているものがそんな扱いなね」と正直嫌な気分になる。 ・そもそも…夏開催で良いのか？ ・会場によって給水サポートに「①演舞前から行き準備」「②演舞が終わったらコップを渡すサポート」「③必要ない（触れもしない、聞いた必要ないと回答）の3パターンがあった。③に最初にあたったチームは、それ以降「出さなくても良かったんだ」と思って当然。統一するか「この会場は不要ですが他の会場は①で」としないと「TMを出さないチームがある」と一括りになれるのはいかがなものかと思う。演舞場同士この辺把握できているのか？まあ、出すのが基本なので、出さないチームがあればそこは100%チームが悪いという話ではあるが。	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス（立ち振る舞いを含め）をする。それ以外ないでしょう。	
	・事前エントリーエントリー式の演舞場演舞場が増えたことで、スケジュール調整がしやすかった ・ハイタッチでスタッフの方や面識のない踊り連との挨拶もしやすかったし、緊張もほぐれた ・演舞場担当と音響の方の気遣いのある対応（音だし） ・彩鬼担当者担当者が、しっかり見ている姿勢、できるだけみんなに渡そうとされていた点				
	事務局からのメールが、細かくて分かりやすかった。				
	・事前エントリー制で計画的に行動できたので、熱中症にならず全員最後まで演舞出来た。 ・木札を受賞連以外でも配布できたので、喜んでる姿を間近で見ることができ感動した	代表者会議まで詳細がわからないことが多い。	詳細を早期に公表する。		
	参加予定だった人が締め切り以降に参加できなくなり、参加者を変更したとき参加者名簿を編集して頂けたので良かったです。	参加費は同じように払っているのに冊子は踊り子のみでチームマネージャーや地方車にのる人たちがいないというのが不思議でした。		踊り連として協力できることはしていきたいです。	
	・昨年に引き続き、ハイタッチプロジェクトが見ず知らずの方とも仲良くなれ素敵な企画でした。今後は自主的に皆ができるようになればよいと思います。 ・私たちの前に踊られていた「鬼々よろしく魁望蓮」さんの演舞を手拍子をたたいて見せて頂いておりました。それに気づいた代表さんがマイクで私たちの紹介をして下さり、とても楽しい時間でした。うらじゃ連同士のつながりは素晴らしいと感じました。	・8月5日のお昼に演舞場の空きが多く、演舞場の運営スタッフの方が困っていました。暑中設営や運営をして下さっているにも関わらず、1～1.5時間ほどこの連も踊らない所が所々ありました。当連は踊らせていただきました。もったいないと思います。 ・他連ですが、二重登録をさせているという疑いの方がいられました。氏名や年齢でのチェックが要りますが、そもそもモラルの問題かとも思います。	全ての演舞場が事前登録制になったら良いと思います。	うらじゃを通じての地域貢献です。ゴミ拾いや老人ホームや地域のお祭りに参加する等	
	踊る場所が多かった。	事前エントリーの場所が多かったので、時間はたやすくはあったが、その一方演舞場に当日エントリーするのは難しくなった。多分他の連も同じなのは…。午後演舞待ちの会場が岡山駅前など例年に比べて多かったように思う。	午前中のみ事前エントリー制（各連で希望時間・場所などを募って、抽選などして残りは当日エントリーにしてみても）ただし10～12の事前エントリーは一つだけにするなどの約束をつくるなどして…	演舞場周辺で迷惑とならないように気をつけたり、清掃活動に参加したりしたい。	
市役所パレード	市役所筋パレードが2曲に減ってよかった。3曲だときつい。				
		市役所筋パレードで音が流れなかった。裏方の方々は音が流れていないのにすぐ対応してもらえなかった。後で知ったのですが音響系のヒューマンエラー。	音響係の人に間違えないように教育して頂く	会場を盛り上げられるように全力で踊る	
	パレードの注意事項を分かりやすくスケッチブックに書いてくださっていたところが良かったです。	市役所筋パレードの音響が止まるかも…という説明があり、しょうがないとは思いますが、少し不安でした…			
	市役所筋パレードの待機の時に、涼しい場所に誘導してくれたので助かりました。				
		市役所筋パレードの受付：何故テントを途中で片づける。(まあこれは、諸般の事情があるので仕方ないとしても)看板(のぼり)もないので10分くらい受付を探しまよった。(机だけじゃ、待機中の踊り連に隠れて見えない)この時間が踊り連にとってどれだけ貴重でドキドキする時間なのか裏方は全く分かっていないんだろうなと思うと本当に残念	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス（立ち振る舞いを含め）をする。それ以外ないでしょう。	
		ディズニーパレードの時間が夕方のため、12時台からの市役所筋パレードパレードで大変暑い時間だったためか、今年の酷暑や花火大会の中止もあってか、例年とは比べられないほどに観客が少なかった。	ディズニーディズニーがくることで、酷暑でも渋滞ができるほど影響力のあるイベントイベントでしたので、特に不満ありませんが、18時から19時台のパレードパレードが抽選で当たったときは、踊り子踊り子としてもとてもテンションテンションの上がるものでした。	・実行委員会より提供された情報を連内にしつかり周知、定着させること ・一歩外に出たら、うらじゃの関係者として、周囲の印象を気かけながら、きちんとした行動をとること ・うらじゃ嫌いな人にも好印象を与えられるような、演舞、パフォーマンス、パフォーマンス、パフォーマンス、人間関係を志すこと	
	パレード開始の札が、大きくて分かりやすかった。				
		暑さ対策は？日中の市役所筋パレードの暑さはどうなのか？ミストを取り付けるなどの工夫をしてもよいのでは。			

表町	表町パレードが連続3回から2回になったこと良かった。3回は子供達など体力的にキツイ。			
	表町パレードは2日目は会場が集中していて、良かったと思う。			
		表町のパレードですが、前半は進む速度が遅く、こちらがセーブしなくてはならず、後半は明らかに加速していくため、着いて行くのが困難でした。	スピードは一定の速度で進むようにして欲しいです。	練習マナーをしっかりと守ること。
		表町東西の曲と曲の間がかなり短く何人かダウンした。曲間をもう30秒で良いのであけてほしい。	どこの連も誇りを持って行動すること。	「うらじゃ」を愛し楽しみ岡山を盛り上げること。
		天満屋での給水後の導線が全く考えられていない。	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス(立ち振る舞いを含め)をする。それ以外ないでしょう。
	表町パレードで南北にお客さんが多く、踊り子もテンションが上がっていた、毎年踊りたい場所のひとつです。			
	日曜日表町2丁目パレード:曲数が2曲に変更されたのがよかった。理由は、暑くてこれまで以上に体力の消耗が激しかったから。			
	表町南北パレードが2コースになったので、たくさん参加できたのではないかな。			
		表町周辺の演舞場をつくってほしい。		
	表町パレードの時、地方車からの楽曲の音が3回ほど小さくなりました。後ろの方の踊り子は曲が止まったかのように感じました。宇宙の踊り子たちで歌いながら踊りました。地方車の事は良く分かりませんが、機械の事なので暑さのためだったりで不具合があったのでしょうか。			
岡山駅前		市役所前演舞場の観客が少ない。パレードよりも南側まではお客様も来ない。		
		今年は何年かぶりに駅前噴水前演舞場で踊ったのですが、昔のような人気もなく、お客さんも少なく、さみしく感じました。行ってすぐに演舞できたのは良かったのですが、日が当たって暑いからかな？その隣の演舞場も早い時間から空きがありました。今年は猛暑だったので、どの連の皆さんも無理をされなかったからでしょうか？	駅前は久しぶりだったので、昨年までの状況がよくわからないのですが、前日共に午後からかなり空きがあるようだったので、時間の調整が必要なのでしょうか。	
		青春感謝の像のエントリー空き具合および観客数・・・猛暑の影響も有るので厳しいが青春感謝の像前演舞場のガラガラ具合が悲しかった。		
		駅前演舞場の抽選方法＞毎年言うがこれは「無し」ありえない方法だと思う。せめて交渉が出来るようにしておかないと。他の会場はチーム同士で狙っている時間を話し合い順番待ちできるのに。鬼探知機への反映も？？となってしまう。この方法の弊害と、落とし込み会場が多いことが青春感謝の像会場に空き時間が出来た最大の要因。通常なら噴水と感謝の像はセット(流れ)で踊りやすい会場であるはずなのに、移動・待機時間を考えるとそれが出来なくなっている。	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス(立ち振る舞いを含め)をする。それ以外ないでしょう。
イオン	子供演舞場で、今年も温かいメッセージやバッジ、賞状を頂き、大変嬉しかったです。ありがとうございました。			
		表町会場くらいですか・街の人が関わって運営しているの？イオンはどうなの？イオンこそ店内で応援するってPOP出すなら、自主運営するよう促してほしい。これが続いたら、表町会場も自主運営を止め、場所貸しに切り替えます。(約束が違うし改善しようという動きすら見えないのは許せない)	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス(立ち振る舞いを含め)をする。それ以外ないでしょう。
	・酷暑の中、イオンイオン内での演舞は高齢の家族の招待の場所としてとても良かった			
野田屋町				
両備HD		朝両備などとても早くから並んでいた。午前中におどるのが大変で結局並ぶ時間がどんどん早くなり、演舞場周辺で迷惑をかける事になっているのではないかな。		演舞場周辺で迷惑とならないように気をつけたり、清掃活動に参加したりしたい。
さん太		さん太ホール:誘導してくださるスタッフの方が、缶酎ハイ片手に誘導していたのが気になりました。		



下石井		下石井公園の喫煙コーナー:喫煙コーナーを設置しているの、そこで喫煙することはルール上問題はないと思うが、その場所は日陰となり、座って休憩するにもよい場所であった。すぐ横には、喫煙しない人だけでなく、子どもたちもたくさん休憩していたので、マナーとしてどうかと思う。	喫煙コーナーの場所の変更:うらじゃのよさの1つに、次世代を担う子どもたちへの配慮がなされていること。子ども演舞場や総踊りでの配置、その他、スタッフの心遣いにはいつも感謝しています。世の中が喫煙に対して厳しい視線を向けている中ですので、飲酒とともに祭り参加者のマナーの向上を期待しています。	喫煙飲酒に限らず、一般の方や商店の方に迷惑をかけないこと。	
		下石井公園演舞場受付の方が、ビールを飲みながらされていた。	受付の方、休憩時間に飲んでください。	ずっと楽しいうらじゃが続くよう協力していきたい。	
	・下石井公園の大きなテント。お客様の為に必要ですね！ ・夜の演舞場、下石井・下田町は良かった。近隣住民の理解と協力が得られるのであれば、夜の演舞場を増やし、この時期の開催とするなら夜の祭りとしても良いのでは？				
		下石井公園演舞場にて舞台からの飛び降り行為は禁止されていますが、舞台端に座り、足を投げ出している連がありました。特に禁止はされておりましたが、言われないからやっていたとは思いません。そもそも危険という理由なので。しかもその連が賞を受賞していることも「なぜ？」と思います。しっかり確認されていますか？グレーはグレーで終わりますか？危険行為としているのなら改めて考えるべきではないでしょうか？	受賞連の重複をなくす。(誉、匠、各演舞場、表町)少しでも多くの連に受賞の可能性を増やしてほしい。		
	下石井公園演舞場が良かったです。理由は大きなステージで観客の皆様もたくさんいらっしゃいましたし、演舞後のハイタッチは非常に良かったです。				継続的に参加することです。
ルネス	クーラーも効いていて、休憩もさせていただいてよかったです。ありがとうございました。	ルネスホール、野田屋町、両備:どの会場も空きの時間が多くあり、今年はどうして空いている時間がたくさんあったのか気になりました。	たくさんのお客さんが見に来てくださっている中、空き会場があるのはいかがでしょうか。今年は事前エントリーもたくさんあり、フリーエントリーを入れにくい環境だったのかもしれませんが、空き会場が少なくなるよう、しっかり踊っていただけるとなりました。		
	当日ルネスホールの受付時間前の「受付調整ホワイトボード」あれを全会場に取り入れて欲しい。				
		ルネスホールで踊る連が少なかった。	事前エントリー制の拡大	各地で演舞してうらじゃをPR。岡山県下の小学校では、南中ソーランを踊っており、各連で手分けして小学校を回り、うらじゃを普及	
中央町	・下田町のナイトナイト演舞が盛り上がっていて、ライティングされた中での演舞は高揚感があった。				
市役所前		市役所筋前演舞場ですが、昨年とは場所が変わっていましたが、駅から遠く、パレード会場よりさらに市役所方面であるため、お客さんがほとんどいなかったように感じました。	昨年までと同じ、駅側で良かったのではないのでしょうか。	練習マナーをしっかりと守ること。	
		・市役所前演舞場のトップを務めさせていただきました。全くといっていいほど観客はいませんでした。集客力不足で申し訳ありません(笑)。ただ開場することを知らなかったお客さんも多かったのではと思います。	・場所的にもお客さんからは気付きにくいロケーションだったのではないかと思います。パレードの準備をしている中ではスタッフの声も準備の声かと思ってしまうのでは。	移動中にも自連の宣伝をする？	
		市役所前演舞場 これはダメだ。いつまでも日影が無くかわいそう。誰に向かって踊ればいいのか？ウチは頑張っている裏方さんに向けて踊ったけど、裏方もかわいそう。	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。		
		13時すぎの一番暑い時間帯にしか見ていないのですが、「市役所前演舞場」は賑わったのでしょうか？観客の姿があまり見えませんでした。もしかすると場所が分かりにくかったのでは？と気になりました。	毎年各所で配布されるうちに、演舞場の地図を載せるなどして、各会場が観客の皆さんによりわかりやすくしてみたいかでしょうか？全てのお客さんが鬼探やタウン情報や新聞を目にされるわけではないので。スポンサー企業さんも載せる必要があるでしょうけど。	踊り連同士はハイタッチや声掛けをしますが、観客の方にもしてもいいのかもしれないと思います。でも街中でいきなりされるのは、少し抵抗もあるかもしれません。	
総おどり	・総踊りの円を大きくなりすぎないように何重にもしたのでたくさん参加できた。 ・総踊りの最初のMCが落ち着いて始めてくれたので、最初から沿道の子供たちも参加できた。	総踊りで、上半身裸で、はしゃいでいる人がいた。受賞連の発表でよろこんでいたので、受賞連の人か？みっともない。総踊りではしゃぎすぎているところには、一般の方はいなかった。	総踊りの上半身裸は禁止		
		総踊り時の受賞発表について。踊り子や連のメンバーにとっては嬉しいサプライズでしたが、総踊りの輪の中に居た一般の方が少し置いてけぼりな感じがありました。事前に私たちも知っていれば、少し配慮も出来ましたが、急なことでなかなか適切な判断・行動(お客さんに配慮した)ができませんでした。事前に教えてもらっていたら嬉しかったです。			
ディズニー		ミッキーのパレードが一番観客が多かったように思えた。			
		ディズニーパレードがあったことは集客には非常に良かったと思うが、その分市役所パレードが時間が早められ、非常に暑い時間に多くの連が踊る事になってしまっているなと感じました。15時を過ぎると影も増えてくるので少しでも負担軽減になるのではと思います。	来年度なければ通常の時間に戻るとは思いますが、熱中症対策を講じるのであれば、運営との兼ね合いもあるとは思いますが、少しでも時間をずらして頂けるとありがたいかなと思います。	今年度のように多くの熱中症対策の情報を流していただいているので、確実に代表者からすべてのメンバーに周知すること。演舞のクオリティも大事ですが、コンディション不良では元も子もないので、今後も周知徹底したいと思います。	
		なんで？“うらじゃ”にディズニーが必要なのか？結局観客減っているのでは？もっと根本を“うらじゃ”に関わる人が行政も含め一緒に見直さないとオワコンになる。	改善点をきちんと検証し、来年に活かせるはよい。毎年同じことで、大いなるマンネリを感じる。	いやいや、実行委員が準備した“うらじゃ”という舞台で“うらじゃ”の精神を踊り子に浸透させ、観客や近隣住民を魅了するパフォーマンス(立ち振る舞いを含め)をする。それ以外ないでしょう。	



その他	やっぱり、賞の発表は、総踊りでの発表の方が断然盛り上がりました。よかったです。	賞について、第一回の代表者会議では第二回の代表者会議にて発表します。と資料にあります。確かに演舞場や子供演舞場の賞は第二回資料の中にあるのですが、「誉」や「匠」の審査基準や選考方法については、記載がないように思います。どこにあるのでしょうか?過去の資料にはあったような気もしますが・・・わが連は、まったく言うことを聞かない3歳のおこちゃまから、一年でこの時しか体を動かさないスタミナが弱点のメタボのおやじ、テンポとリズムが救いようのない老人の方まで、踊りと祭り仲間がただただ大好きな人たちが、勢いだけで参加してますので、本当にみんなそれぞれ楽しく力の限り頑張っているもの、踊りが揃うわけもなく、そして、まさかキレキレに踊れるはずもなく、当然、賞の対象にはならないことは頭ではわかっているつもりではありますが。また、わが連は、自分たちの目指す目的を達成することがすべてですので、当然賞を狙っていくわけではありません、でも、いらぬかと言ったら、それは、ウソになります。そして、一生懸命練習をして本祭当日を迎えれば、もしかしたら神様がこんな残念な私たちを見てくれるかも・・・というほのかな期待を持ち続け、結成9年が過ぎました。他の連をあまり見る機会もないので、正直よくわかりませんが、もちろん賞を取られた連の方の踊りは素晴らしいに違いないと思います。また、選考基準が、単に踊りが上手なだけではないとも思っています。そして、当然、審査基準はうらじゃのあるべき姿に沿ったものになっていると思いますし、選考方法は選考委員の選定方法も含め公明正大だとは思いますが、ただ、審査基準や選考方法について、私も含めあまり、皆様に広く知られていないのではないのでしょうか?最後に審査で、原曲部門とオリジナル部門を分ける理由がよく分かりません。教えていただければと思います。	審査基準と選考方法(選考委員の選定方法を含め)明確化と具体化。また、私はうらじゃは単に踊りがうまければいいというものではないと思うので「誉」や「匠」以外の賞は作れないのでしょうか? 例えば 「笑」一番面白いパフォーマンス連 「楽」一番自分たちが楽しんでた連 「親」観客からの投票で一番人気の連 「独」独創的な連	
	そして、受賞連の発表は総踊りの時に発表したのも良かったと思います。総おどりで楽しい雰囲気を作らず、インターネットでの発表よりも直接発表のほうで踊り子として嬉しいと思います。	今年度は大雨での被災によりうらじゃの開催に対してよく思っていない人がいるというのをうらじゃ掲示板等のインターネットでいる現状が踊り子としては辛く感じています。けれどそこで自粛せず開催してくれたことを実行委員会の皆様に感謝しております。ありがとうございました。	ボランティア活動をしているうらじゃ連は沢山あると思います。それを少しでもアピールしても良かったのではないかと思います。	踊り子としてできる一番の事はやはり踊りだと思えます。踊れる場があるならその場を精一杯盛り上げるよう踊る事だと思えます。
		大きく困ったことはないですが、鬼探知機やフリー演舞場の更新がタイムリーではないように感じたこと		
		各賞の審査基準が不明確	各賞の審査基準を事前に公表する。	
	とにかく今年は暑さ対策で重点を置きました。それは単に「涼しい所で休んで無理しない」ということではなく、あえて暑い17時頃に屋外で毎日練習して体を慣らすというものでした。この結果炎天下の2日間を乗り切る事が出来ました。			
		アレンジの曲がひどい連があったように思う。規定に沿っていない(うらじゃとわからない曲・歌)アレンジ曲の連が結構あったのでは?有名な賞を取った連も・・・。		

次年度の参加
参加:26
不参加:
未定:8

## 《質問7》事務局からの情報発信について気になった点があれば ご記入ください。

気になった点	その理由
特になし。PCと携帯の両方に連絡が入るのでわかりやすい	
一斉清掃の案内を2週間ほど前からしてほしい。	
うらじゃ掲示板について気になりました。	今年のうらじゃ前にもかなり掲示板が荒れていて、SNSなどで自分の意見を発信できる現在、掲示板の必要性が薄れてきているような感じがします。反うらじゃの人からの攻撃が怖くて、なかなか前向きな意見を書くことができなくなっているような気がします。掲示板を今後も使っていくのであれば、踊り連がもっとたくさん、いろんな情報を書き込めることができるような雰囲気掲示板がいいな、と思います。
Gmailが送信していないことがある。	
うらじゃホームページの踊り連参加フォームの締め切り日や振込締切日等が非常にわかりにくかった。	企業連なので参加不参加の決定が早い段階で難しく人数を多く登録して振り込みをするしかなかった。もう少し時期を遅らせてほしい。新入社員が入社しすぐの為人数の調整が難しい。
一番ですが、前日の岡山市からのお願いメール。急遽来て慌てたのかもしれませんが、実行委員会からのメールにお願い文をそのまま載せるのは今後慎重にして欲しい。	飲酒に関して実際ルール規制と感じた人が多数でしたし、踊り連は踊り子同士でのルール、マナーの相互注意を呼び掛けています。ルールでない物をルールと勘違いされてしまうと踊り子間の大きなトラブルになりかねません。
パレード、演舞場のスケジュールが発表される日をメールで知らせて欲しい。	
前述の通り。もう一つ具体的に上げれば、前日の岡山市からの飲酒の案内。その後に届いた実行委員からの見解。	他意はないが単純に「これって、同じところから発信されているのに連携取れているの?」と感じた位。
メール管理(送信しても届かない)	システムの問題と聞いていますので、今後の改善かと思いますが、現在もやりとりをしている中で、届いているかは不安です。窓口の事務員さんからは、返信がなかったら届いていないと思ってくださいといわれたので、毎回届いているかな?電話での確認が必要なのかな?と戸惑いを感じています
	本祭直前の熱中症に関する注意喚起のお知らせは、事の重大さがよく伝わったので、事務局の対応は大変だったと思いますが、適切だったと思いました。
振興会と実行委員会がどういう関係かわからない。	振興会の活動がよくわからないできた。
丁寧に対応して頂きました。ありがとうございました。	
誤りが多い	訂正が一度だけでなく、何度もあるイメージです。しかしいつも情報を発信して頂けているのでありがたいことだと思っています。

パソコンに来る時と、携帯に来る時、両方来る時とかがあり、バラバラしていた。

連絡を待っていたら(携帯メールにも来ると思い、パソコンメールを確認していなかった。途中パソコンメールが不調にもなった)なかなか連絡がこなくてとまどったことがあった。



# 第25回うらじゃ改善シート

資料2

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
1	パレード	市パレ	B会場給水所(山陽新聞社北)の横の駐車スペースで踊り連がかなり休んでいた。また、ごみを放置したままになっていた。	当日車もなく、日陰であったため、踊り連が休んでいた。ごみは忘れていったのかもしれないが、大きな袋で2袋放置されていた。	今年は山陽新聞社のご厚意で、ロビー等を開放して頂いたため、駐車場も使用可能なように感じて捉えられたのかもしれませんが。代表者会議にて注意点としてアナウンスが必要と思われる。
2	パレード	待機誘導	待機場所が狭く、2連計60名程でいっぱいになってしまう。そのため、それ以上(3連め、大人数連)の待機場所がない。	自主的に歩道に並んで待機して下さっていたが、お客様の歩行の妨げになってしまっていた。日差しが強く、テント外後ろに待機していただくのは難しい。	岡山信金側のゴール地点以降の植え込みの陰を待機場所として利用した。しかし、そちらの待機場所までは少し遠く移動していただいたと同時に、スケジュールが進みテントが空き再度移動していただくこととなり、結果改善には至らなかったように思う。
3	パレード	待機誘導	お子様が多く出場している連では、歩道に溢れる程にカメラマンをする方が多く、お客様の歩行の妨げになっていた。		踊り連様内で呼び掛けをしてもらう。代表者様への協力を事前に依頼する。
4	パレード	待機誘導	総おどり中、許可が出ている時間でもないのに写真撮影を始める。		事前説明に盛り込む、踊り連の中できちんと伝達してほしい
5	パレード	フリー	誘導の際、酒に酔っていて言うことを聞かなかったという声を聞きました。		踊り連の中できちんと伝達してほしい
6	パレード	待機誘導	待機連が早めに来て待機テントに入りきらなかった際に、歩道の、旧ヨーカドーのフェンスでできたわずかな影に入って待機していた。→歩道で待機されると通行の邪魔になる為、		①時間を遅らせて再度集合してもらう②待機するのであれば反対車線の中央分離帯側に木の影があったのでそこで待機してもらう③暑いのを我慢して車道の待機テント後ろに並んでもらう、よう伝えた。→②だと反対車線へ行くまでが遠くて行きたがらない連が多く、③だと日中とても暑かったので倒れてしまわないか不安でした 上記のテントから溢れることがしょっちゅう起こるわけではないので、テントの大きさや数は問題ないですが、しいて言えば、代表者会議などの場で待機場所が限られていることを説明するくらいかな、と思いました
7	パレード	待機誘導	踊り連が歩道で待機する		事前説明に盛り込む
8	表町	2丁目	2丁目パレードで地方車が曲終了時にゴールラインにたどり着いていな買った	地方車運転手が踊り連の進行に合わせて前進している	ルールの徹底、踊り連が付いて来ずに間が空いたとしても一定スピードで予定通り進む
9	表町	2丁目	地方車上の煽り位置で横、後ろ部分のパイプに腰掛けていた	パイプが寄りかかっていいものか、体重をかけていいものか不明	ルール制定
10	表町	2丁目	一部連が地方車上の煽り位置で大団扇を振って地方車が左右に大きく揺れていた	ルール上、地方車上での大団扇を禁じていない	地方車が揺れるほどのパフォーマンスを禁じるかどうか？
11	表町	1丁目	エントリーに遅れた連が荷物、ワゴン(台車)を引き連れて商店街内を縦断していた	受付の締め切り間際の為大慌てでなりふり構わず走って通過	代表者説明会の時に厳しく説明する減点対象となる(受賞連に推薦しない)と表現してもいいのでは？

# 第25回うらじゃ改善シート

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
12	表町	東西、1丁目	連関係者、およびTMの帯同撮影が激しかった	チーム内の指導不徹底	踊りの曲間にTMを捕まえて直接指導し徹底させた 著しい違反行為がたまに見られる、素行の悪い連もいるが他会場ではどうい問題が起き、それをどう扱っているか？ 違反切符(イエローカード)制度をとってはどうか？(責任者判断で嚴重注意の上違反切符発行、総務で共有し他会場では受付時嚴重注意の上、同等の違反があったら失格など) SP、地方運転手の現場判断による
13	表町	2丁目	地方車が裏道でトラックと対面し、すれ違えず遅れた	コンビニトラックの納品時の停車と重なった	
14	表町	ボラ説明会	ボランティア説明かでの出席者が少なく、開催の必要性が薄い	開催が早い、回数が多い、内容が薄い	回数を分けるのではなく、説明事項を事前にUPするなどして回数をまとめ(減らす)、開催時期を遅らせる
15	表町	ボラ説明会	ボラ説明会の部会毎の説明クオリティに差あり	一部部会でPV動画が採用される(非常によかった)	みんなPVを作れば分かりやすく、説明会の回数も減らせる？
16	表町		一般ボラがドタキャン、場所変更する		
17	表町	抽選	キャンセル待ち連の繰り上がり手順に支障がある	すでにエントリー～済みの演舞時間の都合で繰り上がりを受けられない(部会としてはキャンセル待ち順に則って連に繰り上がり連絡をしているが、実際踊るかどうかは連の判断となる、連からするとせっかくのチャンスなので他の演舞を調整してもらってなんとか踊りたいがそれはできない、、、と不満が出る)	キャンセル時の繰り上げ扱いのルールの新制、演舞場間の調整を行うかどうか、調整の期限を設ける、など
18	表町	南北(2丁目)	天満屋北交差点のプロ警備の拡声器での誘導アナウンスはほとんど聞き取れなかった		地声で張り上げるのが良い
19	表町	南北(2丁目)	どうしても旗を振って踊る連がおり、始まって踊り始めると止めるまで出来ないでいるので、事前の説明会で説明はしていても、再度受付やスタート時に連を見回し旗を確認すると振ってはダメだという事、そして途中で止める旨を伝える、これをスタートまでにする事で抑制になりより注意がしやすくなる		
20	表町	東西	踊り連さんが使えるトイレが少ない。	例年使用可能だった平和タクシー1階トイレが故障しており使えなくてどこが一番近いトイレがあるかの問い合わせが多かった。東西受付担当者が残念ながら表町メンバーが居らず南北受付まで担当者が尋ねに来て南北担当者も困惑されたみたいです。	トイレが使えるように願う。利用可能なトイレを裏方スタッフも把握する。マップを用意する。
21	表町	南北	表町裏方は何故うらじゃメイク(シール)を張らないのかと他の裏方(市パレ?)から言われましたが...	毎年ほとんどの表町裏方スタッフは貼っていませんが何故していないかと問われても...	シールを張りに来てください。
22	表町	東西・南北	ギリギリの受付、待機誘導担当者が説明してもきちんと聴いていない。旗振りをしている連があった。	ルールを把握せずに踊りに来る。自分勝手な振る舞いをする。	毎年反則行為をするのなら即退場。次年度はエントリーさせない。
23	表町	南北	待機場所でのマナーが良い連と悪い連がはっきりしている。	待機誘導担当者の誘導になかなか従わない連がちらほら、良い連は踊りも見事だったそうです。	注意喚起の貼り紙を準備する。マナーの良い連は素晴らしい。そうでない連は...です。
24	表町	タペストリー	タペストリーに連番号と名前の記入忘れが多くある。	説明書を添付しているが、それが製作者に伝わっていないのでは。	説明書をタペストリーの袋の中に入れて、一緒に渡す工夫があればよいかもしれません。
25	表町	待機誘導	土曜日表町東西パレードで、ルールで決まっている地方車後方両脇含む3名のTM配置ができていない連があった。	踊り連にルールが徹底されていないためだと思われる	事前に絵付きのプレートを使っての説明も行っている。しかし昨年度も同じ事案が出ていたのでなぜ配置しないといけないのか踊り連に再度説明する必要がある
26	表町		パレードは2列で行うようになっていたが、3列の踊り連があった	ルールの周知不足	事前に伝えていることでもあるので、始まる前にも再度周知する。

# 第25回うらじゃ改善シート

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
27	表町	ボラ説	ボランティア説明会への参加者が少なかった	私自身は今回で2年間説明会をしましたが、2年とも参加者が一桁でした。広報不足なのでしょうか？	説明するにあたりまして事前準備や説明会のために時間を割いていますので、ホームページやSNS、チラシ等で内容を説明してこの説明会がなくてもいいのであればなくてもよいのではないかと思います。それぞれの部会の担当窓口の名前と連絡先があればよいことかと思えます
28	表町		2日目にうらじゃメイクが表町できない	2日目は近隣では下石井公園でした。問い合わせはたくさんありました。	2日目もしてもらえると観客も喜ばれると思います
29	表町	全体	そもそも秋に始まったまつりです、秋に開催しましょう。		
30	表町	上之町	土曜日表町パレード南北給水所へ到着するはずの看護師が表町本部へ到着していた	看護師へは本部へ行ってくれと伝わっていたらしい？	看護師への伝達内容の確認
31	表町	上之町	土曜日表町パレード南北給水所へで救護の為に待機している看護師を、他部会の人々が昼食に連れて行ってしまい看護師不在の時間が発生していた	善意による行動？	お昼開始の四時間のパレード開催時間において昼食は食べてくるべきでは？(過去においてははそう・せめて現地での飲食) 看護師が何のためにいるかの意味の確認
32	演舞	下石井演舞場	「複写式受付票」が不足した。	受付表を持参してくれる踊り連が例年より少なく、また、数枚欲しいと連があり渡したため不足した。	エントリー踊り連数より多い余裕のある受付表を用意する。
33	演舞	中央町演舞場	踊り子、観客の熱中症対策として		ミスト扇風機の増設
34	演舞	中央町演舞場	演舞場舞台から飛び降りる連がいました。		終了後、給水場所で代表者を呼んで注意はしましたのでその後のトラブルはなかったと思いますが全連への諸注意をすべき。
35	演舞	中央町演舞場	演舞場も最初の二時間16チーム位は事前エントリーにしてみても	数時間前からマネージャーが並んでる。	各連の負担を少なく、そして時間が明確になれば準備もしやすいのでは？
36	演舞	中央町演舞場	踊り連の7分間隔が短いために、MCと踊り連のコミュニケーションが十分に取れなかった。		8分間隔にする事で、余裕を持ってコミュニケーションが取れ、観客にもPRができると思う。
37	演舞	イオン未来	イオンモールに来たお客様に演舞場横の通路が通れないと言われた。	警備で通路の確保を行っていたが、踊り連にハケた後の導線を伝えられておらず、踊り連がハケた後に演舞場横の通路を通ることがあり、その時間だけ一般のお客様が通りにくくなっていったから。	ハケた後の導線を代表者会議や受付時、ハケた後に理由と共に伝えるようにする。
38	演舞	イオン未来	今年、子鬼譚を止めることにしたが、踊り連にきちんと伝えられていなかった。	昨年変更があった場合のコアスタッフ内で決定後の対応が周知できておらず、踊り連に伝えられていないことに気付かなかった。	昨年変更する点があれば、どう対応していくかコアスタッフ間で確認しておく。
39	演舞	イオン東A	土曜の昼、閉場状態が続いた。	事前エントリー制の会場と当日エントリー制の会場が併存しているため、踊り連のスケジュールが過密となり、融通がきかないのではないかと。	事前エントリー制を導入する演舞場を増やすことなどを視野に入れて検討したい。
40	演舞	青春感謝像前演舞場	演舞場賞を間違えて発表した。	選考して記載していた用紙の間違い。	受付票と鬼探知機で最終確認をする。
41	演舞	さん太広場	踊り連が、受付・待機場所に来ない。	事前エントリーだからと時間を気にしていなかった。？	責任者に、踊り連の連絡先を配布し、責任者が踊り連に連絡する。
42	演舞	野田屋町公園	会場の演舞エリアに「藻・苔」が発生しており、散水時に湯気が遅く、演舞者が滑って転倒する事例が数件発生した ……特にけが人は発生していない	●公園管理に対して異論はないので、運営側の会場下見から早期管理体制の不備 ●一度雨が降ると全く改善しないうえに、転倒者が続出すると予測する	●早朝に一度デッキブラシでコケや藻が発生している場所を洗浄すると良い ●次年度は野田屋町演舞エリア専用の清掃用具を準備し、初日の準備時に清掃する
43	演舞	両備HD錦町演舞場	禁煙区域内での喫煙	踊り子などへの周知不足、階段裏での死角での喫煙	全体会議での区域内禁煙の徹底、区域内禁煙などのラミネートの表記
44	演舞	両備HD錦町演舞場	踊り連スタッフの立ち入り禁止区域内での休憩	周知不足	全体会議での周知



# 第25回うらじゃ改善シート

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
45	総おどり	総おどり準備	匠・誉の受賞連へ配布する木札について、情報伝達がうまくいかず、前日のガーデンナイトに渡す予定の踊り連がいなかったため、下石井公園内に保管していたが、当日本部に引き取りに來られ、渡すことができなかった。	ガーデンナイトでの演舞予定連であったが、事前打合せに参加されず、そのまま渡せず仕舞いであった。	このようなことを想定し、渡せなかった踊り連が來ることを想定して木札を本部に保管する必要がある。
46	総おどり	総おどり準備	総おどりに踊り連から配布する木札について、通常代表会議中に配布するが、間に合わず別途送付になってしまった。	木札発注先の(株)チヂキさんの材料仕入れが間に合わなかった。	木札発注量を事前に想定し、(株)チヂキさんへの発注を実施する。
47	総おどり	総おどり	20時20分頃に実施した写真撮影時間を利用して、密集した箇所を広げる作業時間としたことは良かった。	写真撮影時間を設けることで、参加者に移動できる時間帯とすることができた。	来年以降も先に部会で対応する姿勢が警察からの理解を得れるものと思う。
48	総おどり	総おどり	裏方スタッフ以上に踊り連の方々が動いてもらい、大きくなりすぎる円を小さく、もしくは二重・三重にさせていただいて事故を未然に防いでいただいた。		感謝しかないが、事前に部会と踊り連とのミーティングをする必要がある。来年以降はこのような協力連とのコミュニケーションが必要である。
49	総おどり	総おどり	一部の踊り連が入場してから開始前の時間に、ゾーン内で集合写真撮影を楽しんでいました。この為、スムーズに参加者が広がるのが妨げられてるように見えました。	踊り中でない時間は撮影NGなどの指示はしていない為？	警備でこの時間も固まってる人に散らばるよう積極的に促す、集団撮影はNG、などの告知を行う
50	総おどり	総おどり終了後	総おどり終了後、2名の体調不良者を出してしまい、救急車を出動させてしまった。	おどり尽すというコンセプトを掲げて、今回の総おどりに臨んだが、終了後に倒れてしまう者を出してしまった。	水分補給をMCから案内していたが、この猛暑を理由にはしないが、周りから体調不良者へのチェックも含めて案内する必要がある。
51	総務	全体	メールが原則なのに、電話でお問い合わせしてくる連が多いです。	要綱を読んでいない、回答がどうしても遅くなってしまうので、電話で聞いた方が早いと思われる為かと思えます。	要綱を読むように、第1回代表者会議で呼びかける、回答は3日以内にはするよう心掛けます。
52	総務	全体	スケジュールや演舞場に関する質問が多いです。	要綱やHPに今後の予定や演舞場について書いてはいますが、見ていないもしくは大まかなものしかない為かと思われまます。	事前に決まっている予定やもう少し細かいスケジュールを要綱とHPにアップするようになった方がいいかと思えます。特に演舞場に関する事は、ややこしいので詳しく書いてほしいです。(抽選をするのか、事前エントリーはいつなのか、演舞場の場所など)
53	総務	全体	市パレ、表町パレ以外のチームマネージャーの扱いについての質問の回答に困りました。	チームマネージャーの扱いに関する資料が要綱になく、かつ少しあいまいな為とエントリーのシステムの都合の為かと思えます。そもそも踊り子とチームマネージャーの兼務禁止のことを知らない連もありました。	もう少しパレード以外の演舞場におけるチームマネージャーの扱いについて明確にしてほしいです。(兼務禁止というのは、パレードだけなのか？など)あと兼務禁止のことを代表者会議で念押ししてほしいです。
54	総務	全体	演舞のスケジュールなどHPに掲載しているのに、問い合わせが多かったです。	HPに情報をアップしても、更新のお知らせメールなどを送っていなかった為です。あとはHPの存在があまり知られていない為かと思えます。	HPをこまめにチェックするように呼び掛けること、重要な情報を更新した際には、一斉メールを送って確認するように促す必要があるかと思えます。
55	総務	市パレ	熱中症になることを懸念して、市パレを辞退した連があった。	暑いから	うらじゃの時期をかえる
56	総務	全体	冷却シートの購入が少なかった。	他会場であまった冷却シートを把握できなかった。あまっていた会場もあったが、物流において、その数を把握できていなかった。	表町部会を中心に各会場と連絡を密にする。今回を参考に、冷却シートの購入量を増やす。
57	総務	全体	本祭当日が、岡山市の最高気温(39℃)の予測となり、熱中症患者が多発するのではという心配のもと開催することになった。	地球温暖化の為、異常気象が続いており、うらじゃ開催の8月上旬は、屋外の演舞場、市役所筋パレードなどは危険性がある。	今回を機に、秋開催を真剣に考えるべきではないでしょうか。
58	総務	全体	例年より、4~5℃も高い気温の中での開催となったが、例年に比べても熱中症患者や救急車で搬送される人が少なかった。	踊り連の皆様や裏方ボランティア、また観客への熱中症予防対策や注意喚起がよく出来ていた。	今後も最重要課題として、高温、熱中症対策を検討していくべき。
59	総務	全体	トイレの場所がわかりにくいという意見多数あり。	事前情報の提供が不十分だった。使用できなくなっているトイレもあった。	ガイドブックや、チラシなどになるべく記載する。本部での情報共有、提供も必要。

# 第25回うらじゃ改善シート

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
60	総務	全体	鬼探知機をもっと一般の人に普及させるようにしたい。QRコードがいろんな場所で表示されていればもっと拡がる。	まだ使用したことが無い人が多く存在すると思う。告知が不足しているか。	前日に、パレードや演舞場のスケジュール表を印刷したが、鬼探知機を使用してもらえば必要がない。QRコードの会場内での表示を増やす。
61	総務	本部	市筋本部テントの大きさが、小さいと感じました。		スタッフ待機場と、備品置場を設定してはどうでしょうか。
62	総務	駅前本部	うらじゃの詳細(うらじゃ魂への参加、うらじゃの歴史等)について質問された時に回答に困った。うらじゃ実行委員会の担当者を駅前総合案内所にも配置して欲しい。	ガイドブックのうらじゃの歴史等があることを共有出来ていませんでした。	うらじゃの勉強会を案内したり、ガイドブックに引き継いでも良いと思います。
63	総務	審査	演舞やパレードを見ていて、親子連が急速に増えているのを感じたが、今の審査方法では子供のいる連の受賞は難しいため、現状とのギャップを感じた。	現在の賞は、踊り子は若い人が中心の時代にできた賞の考え方なので、子供がいる連は受賞しにくい。	親子連対象の 카테고리 を設けるなど、賞のあり方を現状に合わせて再考する必要がある。
64	総務	審査	演舞やパレードを見ていて、うらじゃの特徴である鬼をモチーフとした温羅化粧が、かつては特徴のある連が多かったが、今はあっさりとした他のよさこい系祭りや違いのないものが増えていっているように感じた。	明快な審査基準を設けない全体審査を5年続けたことで、うらじゃらしい特徴のある連を評価する仕組みが弱く、他の祭りとおなじような平均化が進んだのでは。	うらじゃらしさの評価基準を設けて、うらじゃが他の多くのよさこい系の祭りより独自性が出るように審査をしていく方がよいのでは。化粧部会や振興会でうらじゃらしい温羅化粧の勉強会などもよい。
65	総務	審査	演舞やパレードを見ていて、かつてはうらじゃらしい踊りをテーマにしていた連が、よさこいなど他の祭りを目標にした演舞に切り替わっているのを幾つも目にした。	うらじゃ独自の審査基準や評価基準を明快にせず全体審査を行っているため。	うらじゃに参加したらきちんと評価してくれているので、うらじゃを一番の目標に頑張ろうと思えるような審査方法にする必要があるのでは。
66	総務	審査	振興会の踊り連関係者から、いまの審査は何を評価しているのか分かりにくいとの声を聞いた。うらじゃが何を目標しているのかもわからないため、各連が勝手に目指すものを決めているとのこと。ある連はよさこいを目指すな	うらじゃ独自の審査基準や評価基準を明快にせず全体審査を行っているため。	審査にうらじゃらしい審査基準を設けて公表するなど、審査を活用してうらじゃが目指す方向性の例を示していくのは、うらじゃ祭りの独自性を出していくのに有効では。
67	総務	審査	振興会の踊り連関係者から、演舞の間や移動中も減点されないように絶えず注意して祭りが楽しめない面があると聞いた。	全体審査の審査基準が公表されていないため。	全体審査は、マナーを改善するためのツールなので、今年重点目標のように事前に基準を公開して、オープンにマナーの改善に役立てていくほうがよいのでは。現状は何が評価対象なのかかわからず疑心暗鬼な面があるので、それを改善する。
68	総務	審査	4月の踊り連代表者会議で、オリジナル曲作成時の原曲の30秒ルールについて改善を依頼したが、ほとんど改善が見られなかった。	早い踊り連は前年の秋から作曲を依頼するなど、4月にはオリジナル曲が完成しているため。	年初の開催発表の時期など、できるだけ早い時期に楽曲についてのルールなどを公表する必要がある。
69	総務	審査	踊り連のチームマネージャーの服装が、観客と区別が付きにくい場合があり、何らかの識別しやすくする工夫が必要。昨年より改善されたが、観客が見ていても見苦しい面がある	応募要項などのルールに何も決まりがないため。	応募要項に、チームマネージャーの服装について、スタッフだと分かりやすい服装とすることを明記する。審査対象としてもよい。
70	総務	審査	親子連の保護者などが、観客席でスマホやビデオカメラで並走しながら撮影する連があり危険である。	自分の子供や家族などの映像を撮りたい方が多いため。	ルールに明記。審査対象とする。現状で認めている前後での撮影では足りないのなら、他の撮影方法をルールでOKにするなどの検討
71	総務	審査	道路の二車線の内側で踊るルールだが、3車線使って踊る連がいくつかあった。	新しい連やスタッフはルールを知らないため。	昔から変わらないルールでも、新しい参加者もいるので、代表者会議できちんと説明する必要がある。いまは変更事項の説明のみ。スタッフもルールを知らないなので、注意できていない。パレード開始地点にルールを書いて掲示する。
72	総務	審査	市役所筋パレードで、前後のチームマネージャーがいない踊り連が複数いた。チームマネージャーが役割を分かっておらず、一緒に簡単な演舞をしていたケースもあった。	新しい連やスタッフはルールを知らないため。	昔から変わらないルールでも、新しい参加者もいるので、代表者会議できちんと説明する必要がある。いまは変更事項の説明のみ。パレード開始地点にルールを書いて掲示する。スタッフもルールを理解して注意するよう徹底。

## 第25回うらじゃ改善シート

資料2

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
73	総務	審査	盛り上がり観客席へ飛び出す連があった。パレード中に道路にものを置く連もあった。	新しい連やスタッフはルールを知らないため。	昔から変わらないルールでも、新しい参加者もいるので、代表者会議できちんと説明する必要がある。いまは変更事項の説明のみ。パレード開始地点にルールを書いて掲示する。
74	総務	審査	全体的に踊り連もスタッフもうらじゃのルールが分からなくなっている面がある。あまりルールが多いと面白くないが、主なルールは理解する必要がある。	踊り連代表者会議も、例年参加している前提で変更点のみの説明で、初心者や新しいスタッフ向けの説明が少ないため。	基本ルールは分かりやすく箇条書きにしてまとめるなど、初心者の踊り連や新しいスタッフにも分かりやすく毎回説明する工夫が必要。
75	総務	IT	鬼探知機の会場地図でエラーが出ていた。	Google側の仕様変更により、従来の表示方法では課金の準備のできていない使用者には警告が表示されるようになった。	無償利用できる仕様を調査し代替えます。
76	総務	IT	鬼探知機で一部の情報が誤っていた。	情報収集の形態が一元化されておらず、マニュアルやホームページなど、複数箇所からかき集めて登録しているため、最新の内容の把握や確認先が難しかった。PDFを見ながら転記するなど手作業によるミスも起きやすかった。	会場名、場所、時間帯など一元管理された情報があれば改善できます。各部会でもGoogleスプレッドシート等を利用し、一ヶ所に情報を集約してほしい。
77	総務	IT	ツイッターに不適當な投稿が流れた。	facebookとtwitterが自動連携しています。facebookで、「下石井公園の様子」+写真数点のような内容で投稿されたが、twitterでは、テキストのみがツイートされ意味不明となった。	おかしいツイートは都度削除しました。facebookとtwitterの自動連携を外しました。